

「からだとくらし」
配布にご協力を
山本支部・沼井
(Tel874-5124)へ
よいご返事を!

またまた

広島県にも緊急事態宣言

子どもと家庭の感染にご注意を 避けたい 自宅療養の酷

広島県でも緊急事態宣言が発せられました。みなさん。「またか」と軽く見てはいけません。当面9月12日までですが、さて、それから先は？

夏休み明けに急増の恐れ

夏休み明けに子どもたちの感染爆発。そして家庭内感染へ！「万全の注意が必要」と警鐘が乱打されています。行政や学校のしっかりした対応が求められますが、私たち家庭の賢い対応も大事です。

自宅療養で悲惨な結果

政府は、重症者以外の中重症患者は「自宅療養」に押し込むという、とんでもない方針に転換しました。感染者が急増し病床が足りなくなつたからです。連日テレビなどで報道されているように、自宅で病状が急変しても対応できず、亡くなるケースが増えています。「対岸の火事」ではありません。「野戦病院のような施設を増やして」。医師会などからも強い要望が出ています。政府は応えるべきです。



協同居宅介護支援事業所

ふれあいセンターが文化展を計画

11月29日～12月13日

コロナに負けず つながり深めませんか



山本支部ひまわり班が昨年出展した作品

健康まつり今年も断念

わいわい、ガヤガヤ 話の広場

今年は7月から日照り続きで体調を崩した。8月11日、台風9号の報。ぽつぽつ雨でホッとしたもの、2日後から激しく降り出し、土砂災害の避難注意報、テレビニュースを見て驚いた。何とすぐ近くで災害が起きていた。心配して電話が

日照り日々、雨の日々

掛かってくる。そんな8月でした。8月中、雨ばかり。水害の多さに心が痛む。「冬支度せよ」と鳴くツクツクボウシの声もあまり聞かぬようだが、夏は過ぎた。コロナ拡大のなか、オリンピック、パラリンピックも終わった。障害者の人たちが夢と希望に輝く姿は良かったと思う。安全安心な暮らしがどうか一日も早く来ますようお願いながら。

(F・U)

俳句

白牡丹神のほうびのわが余生 森園 房子
台風去る巨大な岩を置き去りに 稲田恵美子
逆上り一気に蹴つて雲の峰 谷本喜代子
炎昼に被爆を語る老女かな 沼井 鋭二